

自動車リサイクル処理の流れ

01

廃車引取・運搬

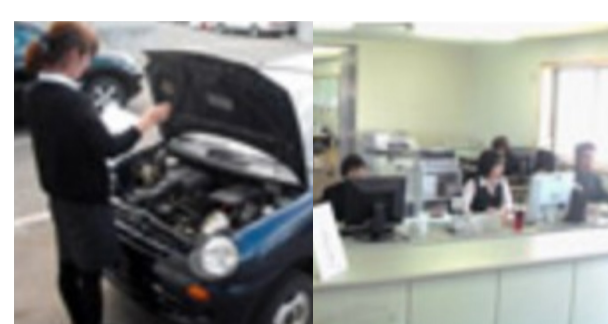
使用済みになった車両を、キャリアカーやクレーン付車両にて引取回収します。



02

受付・カルテ作成

車両に装備されているフロン、エアバッグや車両の状態を確認し、車台詳細情報を元にカルテを作成します。



03

前処理

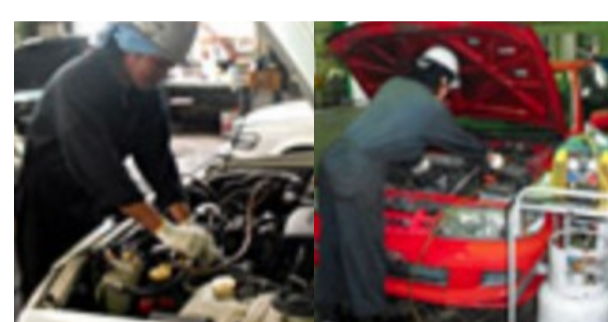
車両に残っているオイル類、燃料、ウォッシャー液、クーラント等を回収し、バッテリー、タイヤ、ホイールをはずします。



04

フロン回収

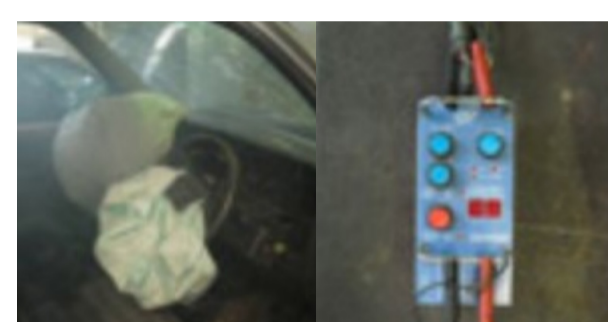
フロン回収機を使用し、車両に残っているフロンを回収します。



05

エアバッグ処理

運転席、助手席、サイド、シートベルト、プリテンショナーなど車両に装備されているエアバッグ類を回収もしくはエアバック一括作用ツールを利用し、車上作用処理をします。



06

解体／自動車解体機

スタッフの手作業により、国内向けのパーツ海外向けのパーツを取り外し、さらに非鉄金属等も回収します。



パーツ取り外し作業



国内向けパーツ

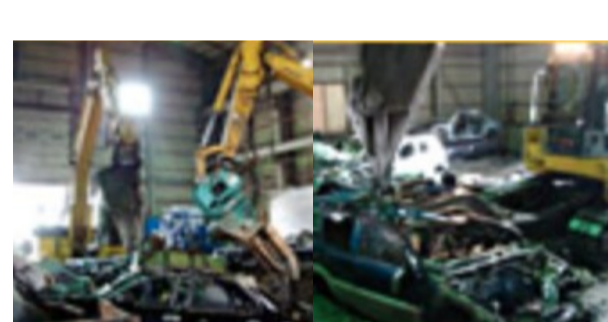


海外向けパーツ

07

解体／ニブラ

手作業で取りきれない非金属等を重機にて回収します。



08

破碎／プレス

解体作業が終了した車両はプレス機にてサイコロ状にプレスし、破碎業者へ引き渡します。



09

電炉メーカー・シュレッダー業者

電炉にて再溶解され、鋼材として生まれ変わります。



自動車リサイクル処理の流れ

最新鋭のリサイクル施設にて生産された自動車中古部品を全国発送致します。
又、提携工場との連携で高品質のリビルトパーツの販売も致します。



海外貿易事業

アジア諸国をはじめ、多くの国々に自動車リサイクルパーツを輸出しております。

- シンガポール
- マレーシア
- 中国
- ロシア
- 韓国

- アメリカ合衆国
- チリ
- ドミニカ
- トリニダード
- フィリピン

- インドネシア
- タイ
- ベトナム
- カンボジア
- オーストラリア

- ニュージーランド
- ポルネオ
- ナイジェリア
- カザフスタン
- モンゴル

- パキスタン
- アラブ首長国
- ヨルダン
- シリア
- コスタリカ など

